

## 第44回議会力向上会議記録（抄）

（2. 1. 27）

### 一、協議事項について

正副座長より、次の事項に関し意見聴取を行い、協議の結果、下記のとおりとなった。

（別紙各資料参照）

#### 1. 政務活動費の運用指針の見直しについて

令和元年8月27日開催の会議で引き続き協議することとしたボランティア保険料への政務活動費の充当について、各会派等の意向を聴取した。

##### 【各会派等より出された主な意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	○各議員の責任で充当するか否かの判断をすればよい。 ○運用指針の見直しまで考えていない。現行のままでよい。
公明党 堺市議団	○大勢の意見で結構だが、充当を認める場合はその条件をきちんと定めないと難しい。
自由民主党・ 市民クラブ	○条件付きで充当を認めてよい。 ○被保険者の名前の登録やボランティアの政務活動内容について明確にする必要がある。その点を運用指針に定める方がよい。
堺創志会	○基本的に認めるべき。 ○保険が様々あるなか、充当を認める基準を明確にするために運用指針を改正した方がよい。
日本共産党 堺市議会議員団	○認めてよい。 ○議員個々が異なる基準で充当すると市民から疑義を持たれることもあるため、運用指針において充当を認める基準を明確にしておいた方がよい。
長谷川俊英議員	○私自身はボランティア保険をかけているが、今のところは充当していない。 ○私がかけている保険はボランティアの名前は明記せず、一つの活動について補償される人数を設定しているもの。 ○ボランティアとして想定される何十人もの名前を全員明記するとなったら、莫大な保険料がかかる。

##### 【協議結果】

政務活動費を充当するにあたって細部について引き続き議論が必要なため、各会派等に持ち帰って検討し、次回の会議で再度協議することとした。

また、次回の会議において議論を深化させるため、本件提案者である長谷川議員においてボランティア保険の仕組みや内容を把握するための資料を提示することとなった。

#### 2. 障害のある議員の介助者の本会議場等への入場について（資料1）

前回会議で引き続き協議することとした本件について、まず本件に係る政令指定都市等の会議規則

等の改正状況及び障害のある議員の介助者への対応状況の調査結果について、事務局より説明の後、各会派等の意向を聴取した。

【各会派等より出された主な意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	○調査結果を踏まえ、会派内で検討する。
公明党 堺市議団	○調査結果を踏まえ、会派内で検討する。 ○本市でも今後、障害のある議員に対する何らかの対応ができればよいが、障害のある議員が実際に在席していない現段階で、障害の状況に応じた細かい対応は難しい。
自由民主党・ 市民クラブ	○横浜市会、静岡市議会のように合理的配慮が必要な者、障害のある議員に対し、適切な対応を行うことを定めておくことは必要である。総括的な規定を定めておくことで、手すりや車椅子等、様々な状況に対して迅速に対応できる。
堺創志会	○介助者の本会議場への入場を認めることは、合理的配慮が必要な者に対し、適切な対応を行うことに含まれると考えるので、横浜市会のような規定を定めるべき。
日本共産党 堺市議会議員団	○横浜市会、静岡市議会のような規定があれば、障害のある方が議員へ立候補するなど、前向きに行動する人が増えるのではないかと。
長谷川俊英議員	○障害対応は多様であり、各々によって希望する措置も多様であるため、横浜市会のような総括的な規定を定めておき、状況に応じて判断するのがよい。 ○現在、欠番となっている議場の議席を車椅子対応としてはどうか。

【協議結果】

本件については、以下の事項について各会派等において持ち帰って検討し、次回の会議において引き続き協議することとした。

(次回会議における主な協議事項)

- 本件に係る対応として障害のある議員への合理的配慮、または状況に応じて適切な対応を行う等の総括的な規定等を会議規則等に定めることについて

3. ペーパーレス化の推進について

前回会議において、引き続き協議することとしたペーパーレス化の推進について、各会派等の意向を聴取した。

【各会派等より出された主な意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	○まずは議案書をペーパーレス化してはどうか。紙ベースでの配付を希望する議員には従来どおり配付すればよい。 ○議員と議会事務局に関する資料等から段階的に実施してはどうか。
公明党 堺市議団	○段階を経て実施することが望ましい。ペーパーレス化を進める方向性はよい。紙ベースで資料が配付されないことに抵抗がある議員もいるので、いかに配慮して実施するかである。
自由民主党・ 市民クラブ	○会派内では意見が分かれている。個人的な見解ではあるが、ペーパーレス化を前提として、希望者には紙ベースの資料を配付しながら進めることで議論が深まるのではないかと。 ○タブレット導入や議場のWi-Fi化等、どのような整備が必要で、費用はいくらかかるか等も机上に載せるべき。
堺創志会	○できるところから実施してはどうか。議案書をペーパーレス化して本当に審議しやすいのか疑問な点がある一方、委員会の開催通知等は紙で配付する必要はなく、電子メールで十分と考える。
日本共産党 堺市議会議員団	○できるところから実施してはどうか。ペーパーレス化に異論はないが、タブレットを導入するとなった場合の費用については懸念がある。
長谷川俊英議員	○ペーパーレス化をどうしても進めていかなければならないのであれば、自身も適応していかざるを得ないと考える。 ○ペーパーレス化と紙ベースでの資料配付を段階的に実施していくのはよいが、両方を実施することは、効率が悪いのではないかと。

#### 【協議結果】

本件については、ペーパーレス化を前向きに進める方向で、以下の事項について各会派等において検討し、次回の会議において引き続き協議することとした。また事務局においてペーパーレス化が可能と思われるものを整理した資料を作成することとした。

(次回会議における主な協議事項)

- ペーパーレス化の推進に向けた現時点における実施可能な取組みについて

#### 4. 育児を行う議員の本会議等への乳幼児の同伴について（資料1）

前回会議で引き続き協議することとした本件について、まず本件に係る政令指定都市等の会議規則等の改正状況及び育児を行う議員への配慮等の調査結果について、事務局より説明の後、各会派等の意向を聴取した。

#### 【各会派等より出された主な意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	○調査結果を踏まえ、会派内で検討する。 ○議員だけでなく、職員を含めた子育て環境を検討していきたい。
公明党 堺市議団	○地方議会において議場等への乳幼児の同伴の事例がどのくらいあるのか。堺市議会として本件に対応するには、予算を要する案件であるため、引き続き会派内で検討する。
自由民主党・ 市民クラブ	○議場の近くに授乳室を設置し、授乳室内には議場の議論の様子が分かるモニターを設置する等の配慮が必要ではないか。
堺創志会	○岡山市議会、熊本市議会のように、議員の会議欠席理由として配偶者の出産補助を規定することを検討していただきたい。 ○乳幼児の同伴について「議長は議場において合理的な配慮を要する者に対して、適切な対応を行うものとする」などの総括的な規定を定めておき、当該規定に基づき議長が判断できればよいのではないか。
日本共産党 堺市議会議員団	○保育施設が閉鎖した場合や自身の質疑・質問や採決がある場合など、合理的な配慮の範囲内でやむを得ない場合に限り、乳幼児同伴の申し出を行うことができることとし、議長が認めるかどうか判断できるようにすればよい。 ○自由民主党・市民クラブから意見があった議場付近に授乳室及びモニターを設置する配慮を進められたい。
長谷川俊英議員	○妊娠している又は育児を行う議員に配慮した取組みについて、本市議会の女性議員に女性の立場から議論してもらい、その議論を踏まえ、議会力向上会議で協議してはどうか。

#### 【協議結果】

本件については、以下の事項について、各会派等において持ち帰って検討し、次回の会議において引き続き協議することとした。なお、妊娠している又は育児を行う議員への配慮した取組みについて、本市議会の女性議員による任意の会議体の設置について前向きな意見が多数あった。

(次回会議における主な協議事項)

- 妊娠している又は育児を行う議員への配慮した取組みとして実施可能なものについて
- 育児を行う議員の本会議等への乳幼児の同伴について、「議長は議場において合理的な配慮を要する者に対して、適切な対応を行うものとする」などの総括的な規定を会議規則に定めることについて
- 議会の会議欠席理由に「議員の配偶者の出産補助」を会議規則に規定することについて

## 5. 事業見直しに関する提案について（資料2）

前回会議で引き続き協議することとした事業見直しに関する提案について、議会としての対応を整理するため各会派等の意向を聴取した。

### 【各会派等より出された主な意見】

大阪維新の会 堺市議会議員団	○No.3を除き、正副座長たたき台のとおりでよい（No.4、7、8は工夫の余地あり）。 ○No.3について、会議録作成を早めるためにA Iの導入を進めるべき。
公明党 堺市議団	○正副座長たたき台のとおりでよい。 ○No.4について、本会議及び委員会インターネット中継映像の画質改善については、費用及び予算の確保を含めて考える必要がある。 ○No.7について、委員会は委員が質問し、審査することが前提にあることを踏まえる必要がある。
自由民主党・ 市民クラブ	○正副座長たたき台のとおりでよい。
堺創志会	○正副座長たたき台のとおりでよい。 ○No.8に関連して、議員の普段の活動を市民に見やすくする取組みがあってもいいのではないか。
日本共産党 堺市議会議員団	○No.7について、意見陳述者の立場を考えると一事不再議など議会審議の影響による陳述開始時間の流動的な場合を除き、開始時間を早める検討はできないか。 ○No.8について、議会広報紙等で議会における議論の進捗を市民に知らせてはどうか。
長谷川俊英議員	○No.4について、本会議及び委員会インターネット中継映像の画質について検討の余地がある。 ○No.7について、議案審査と陳情審査の日を分けてはどうか。意見陳述者にとって参加しやすい環境づくりを検討する必要がある。

### 【協議結果】

本件については、各会派等に持ち帰って検討し、次回の会議で改めて意向等を聴取の上、協議することとした。

## 6. その他

裏山議員より堺市議会議員の倫理に関する条例に基づき本市議会議員が提出している資産等報告書等をインターネット上で公開することについて、機会があれば議論されたい旨の意見があった。

## 7. 第45回議会力向上会議の開催日時について

本件については、令和2年4月17日（金）午後1時から開催することとした。